

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全国保育協議会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [<http://www.zenhokyo.gr.jp>]

—今号の目次—

- ◆ 「保育士の労働環境確保に係る取扱いについて」が発出される（厚生労働省子ども家庭局保育課） 1
- ◆ 重大事故の再発防止のための検証の徹底について（内閣府・文部科学省・厚生労働省） 2
- ◆ 全国瞬時警報システム（J アラート）による情報伝達について（厚生労働省子ども家庭局保育課他） 2
- ◆ 平成29年秋の交通安全運動が実施されています（9月21日から30日まで）～交通事故死ゼロを目指す日を9月30日に設定 3
- ◆ ドキュメンタリー映画「夜間もやってる保育園」劇場公開 3

◆「保育士の労働環境確保に係る取扱いについて」が発出される（厚生労働省子ども家庭局保育課）

平成29年9月7日、「保育士の労働環境確保に係る取扱いについて」（子保発0907第1号、厚生労働省子ども家庭局保育課長通知）が発出されました。

「子育て安心プラン」の「6つの支援パッケージ」の中には、「保育の受け皿の拡大」と「保育の受け皿拡大を支える『保育人材確保』」が示されています。これを踏まえ、保育の担い手の確保及びその待遇の充実が喫緊の課題となっており、保育士の労働環境確保について、適切な指導監査の実施を行うことを求めるものです。

これは、指導監査通知（「児童福祉行政指導監査の実施について」児発第471号、厚生省児童家庭局長通知）の別紙1「児童福祉行政指導監査事項」の「2 施設指導監査事項（1）社会福祉施設共通事項」の「第2 社会福祉施設運営の適正実施の確保」の「2 必要な職員の確保と職員待遇の充実」の項目の「（1）労働時間の短縮等労働条件の改善に努めているか。」の「ア 労働基準法等関係法規は、遵守されているか。」についての対応を示したものです。

具体的には、（1）指導監査において、保育士等の職員に対してその労働契約や労働時間に応じて適切な賃金が支払われているか等について、賃金台帳や雇用契約書等の労務関係書類も含め適切に確認すること。（2）確認の結果、労働基準法等関係法規に違反する疑いが認められた場合には、必要に応じ、都道府県労働局又は労働基準監督署との間で適切に情報提供等の連携を行うこと。（3）また、睡眠中などの重大事故が発生しやすい場面での

指導を行う「巡回支援指導員」と指導監査部門との十分な連携を図ること等により、適切な指導監査の実施につなげることが示されています。

詳細は、資料 1 をご参照ください。

◆重大事故の再発防止のための検証の徹底について (内閣府・文部科学省・厚生労働省)

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業において、死亡事故等の重大事故が発生した場合には、「教育・保育施設等における重大事故の再発防止のための事後的な検証について」(平成 28 年 3 月 31 日、内閣府子ども・子育て本部参事官、文部科学省初等中等教育局幼児教育課長、厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課長、同職業課程両立課長、家庭福祉課長、保育課長連名通知)に基づき、死亡事故等の重大事故の検証を実施することとなっています。

しかし、一部の自治体において、検証が進んでいないことから、平成 29 年 9 月 11 日にあらためて事務連絡が発出されています。重大事故の発生した自治体においては、次の 3 点について通知を参照して検証を徹底するように求められています。

- ・死亡事故については、すべて検証すること。
- ・明らかな病死であっても、発生前、発生時、発生後の一連のプロセスにおける子どもや周囲の状況、時系列の対応などを検証し、検証の結果を重大事故の再発防止に役立てていくことが極めて重要であること。
- ・まだ検証委員会を開いていない自治体においては、早急に検証委員会を開催し、検証を進めること

詳細は、資料 2 をご参照ください。

◆全国瞬時警報システム（J アラート）による情報伝達について（厚生労働省子ども家庭局保育課他）

北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合、全国瞬時警報システム（J アラート）により、情報伝達が行われます。その文言の見直しが行われ、平成 29 年 9 月 20 日に事務連絡が発出されています。

J アラートは、弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下する可能性、又は領土・領海を通過する可能性がある場合に使用されます。政府から J アラートにより情報伝達があった場合は、市町村の防災行政無線等が自動的に起動し、屋外スピーカー等から警報が流れるほか、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信されます。

なお、「ミサイルが発射された」と情報伝達があった場合の行動については、資料 3 の別添 3 の Q&A に示されています。J アラートでは、「弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合には、弾道ミサイル発射の情報を伝達し、避難を呼びかけます。屋外にいる場合は近くの建物（できれば頑丈な建物）の中、又は地下（地下街や地下駅舎などの地下施設）に避難してください。屋内にいる場合は、すぐに避難できるところに頑丈な建物や、地下があれば直ちにそちらに避難してください。それができなければ、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。」とされています。

詳細は、資料 3 をご参照ください。

◆平成 29 年秋の交通安全運動が実施されています (9月 21 日から 30 日まで) ～交通事故死ゼロを目指す日を 9 月 30 日に設定

平成 29 年秋の交通安全運動は、9 月 21 日から 30 日まで実施されています。保育所・認定こども園等を利用している児童及びその保護者に対して、歩行、道路横断、乗車用ヘルメットの着用促進等も含めた正しい交通ルールと交通マナーの教育の実施に、会員の各事業所においても、ご協力をお願ひいたします。

詳細は、資料 4 をご参照ください。

◆ドキュメンタリー映画「夜間もやってる保育園」 劇場公開

知られざる保育現場の挑戦を描いたドキュメンタリー映画「夜間もやってる保育園」が、いよいよ 9 月 30 日（土）より公開されます。保育や子育てにたずさわる皆さんに、ぜひご覧いただきたく、ご案内させていただきます。



【作品解説】

「夜間保育園」をご存知ですか？ 夕方には仕事を終えて、家族そろって食卓を囲みたい。けれど、なかなかそうもいきません。家庭の事情もさまざま。核家族化、共働き、夜遅くまでの仕事もあれば、ひとりで家事や育児もこなすシングルペアレントだって少なくありません。

夜間保育園は、子どもたちが安心して夜「も」過ごせる場所。映画が映し出すのは、制度や数字からだけでは知ることのできない豊かな現実です。一笑顔も寝顔も、泣き顔も、ここにあるのは未来です。

認可夜間保育園の数は全国で約 80。夜間に子どもを預けてまで働く親と夜間保育園への偏見や批判も多くあります。だからいま、いっしょに考えてみませんか？

新宿歌舞伎町に隣接する大久保で 24 時間保育を行う「エイビイシイ保育園」では、完全オーガニックの給食による食育や多動的な子どもたちへの療育プログラム、卒園後の学童保育など、独自の試行錯誤をつづけていました。さらに北海道、新潟、沖縄の保育現場を取材しました。

監督は「ただいま それぞれの居場所」で介護福祉現場のいまを鮮やかに描いた大宮浩一。さまざまな事情で子どもを預ける親や保育士たちの葛藤やよろこび。すくすくと育つ子どもたちの笑顔や寝顔や泣き顔。知られざる夜間保育の現場から、家族のありかた、働きかた、いま私たちが暮らしているこの社会のかたちを照らします。

【登場する保育園】

エイビイシイ保育園、玉の子夜間保育園、すいせい保育所、エンジェル児童療育教室、たいよう保育園 他

【お問い合わせ】

映画配給会社 東風（とうふう） 〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-4-1 306 号 TEL:03-5919-1542